

宮崎県教育研修センター運営基本方針

そう ま たく そう 爽 磨 拓 創

教職員に必要とされる資質・能力を爽やかに磨き、
子どもたちの未来を切り拓く教育を創造する

「宮崎や世界の未来を切り拓く、心豊かでたくましい宮崎の人づくり」の拠点として学校や地域の力強い応援団となることを目指し、魅力と活力にあふれ、未来に大きく羽ばたく子どもたちを育む学校づくりや「学び続ける教職員」の支援に、全所を挙げて総合的に取り組みます。

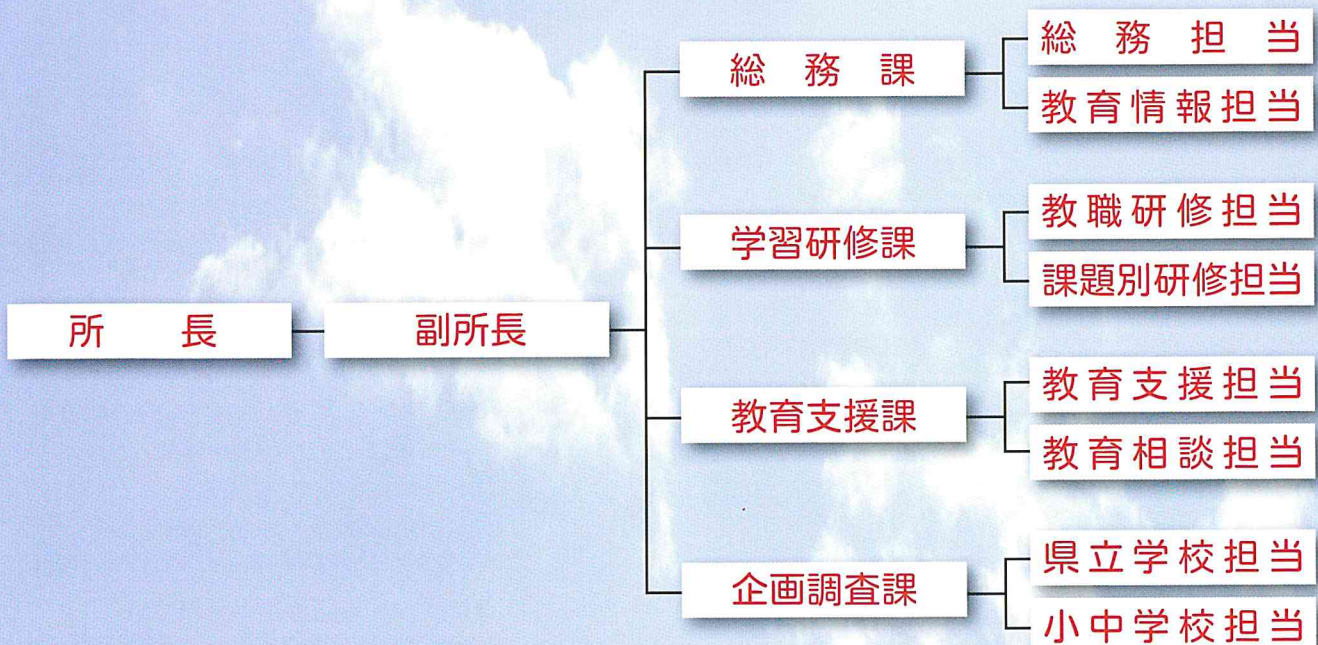
そのために永年の歴史ある県教育研修センターの「爽磨拓創」(教職員に必要とされる資質・能力を爽やかに磨き、子どもたちの未来を切り拓く教育を創造する)の精神のもと、児童生徒の確かな学力や豊かな心、健やかな心身の育成を目指し、学校や教職員を支援する様々な取組(事業)を行います。

また、生涯学習・社会教育推進の核となる地域リーダーの育成や企業等と連携したキャリア教育の推進を図る「生涯学習・社会教育支援機能」「キャリア教育支援機能」を含む、7つの機能を関連・充実させて取り組みます。

県教育研修センターにおける7機能

- 教職員研修機能 教職員の研修企画・運営・評価等の実施
- 学校支援機能 学校や教職員の課題解決の支援
- 教育の情報化支援機能 教職員ICT活用における指導力向上の支援
- 教育相談機能 相談機関ネットワークの核として多様な教育相談への対応
- 特別支援教育支援機能 特別支援教育推進のための支援
- 生涯学習・社会教育支援機能 生涯学習・社会教育推進のための支援
- キャリア教育支援機能 学校と企業・地域の連携の推進に向けた支援

組織 所員数 約60名



平成29年度教育委員会目標

- 1 県民総ぐるみによる教育の推進
- 2 社会を生き抜く基盤を育む教育の推進
- 3 宮崎や日本、世界の将来を担う人財を育む教育の推進
- 4 魅力ある教育を支える体制や環境の整備・充実
- 5 生涯を通じて学び、文化・スポーツに親しむ社会づくりの推進

平成29年度教育研修センターの組織目標

そう ま たく そう
『 爽 磨 拓 創 』

～ 資質・能力を爽やかに磨き、未来を切り拓く教育を創造すること ～

1 学校教育に関する調査研究

- (1) 児童生徒の学力向上を目指し、指導方法の工夫・改善を図るために、みやざき小中学校学習状況調査や高等学校入学者選抜学力検査における、児童生徒の学習定着状況の分析を行い、学習指導上の課題を明らかにする。
- (2) 県の教育施策や事業に関する情報の収集及び整理を行うとともに、次期学習指導要領の理念に基づく調査研究を行い、小学校や中学校、高等学校における指導方法の工夫改善に役立てる。

2 効果的で質の高い研修の実施

- (1) 教職員の意欲を高める魅力ある研修を設定するとともに、研修の目的が十分達成されるよう研修内容の充実を図り、学校においてその実践が推進されるよう努める。
- (2) 充実した研修となるよう、研修の内容や効果等の検証を行い、見直しに努める。
- (3) メンターチームを中心に学校職員全体で取り組む、効率的かつ効果的な初任者研修モデル校を支援する。
- (4) 学校における学び合いの気風を醸成するために、研修サポートを積極的に推進するとともに、各学校におけるOJTの推進や校内研修の活性化を図られるよう学校支援の充実に努める。

3 教育の情報化の推進と研修の充実に向けた基盤整備

- (1) 情報教育研修講座や研修サポート、「教育ネットひむか」の活用を通して、学校における教育の情報化の支援に努める。
- (2) 学校における安全・安心で快適なインターネット環境を強化した「教育ネットひむか」(平成29年1月更新)の安定運用に関係機関と連携して努めるとともに、「教育ネットひむか」の新機能等の周知徹底を図り、教育の情報化を推進する。
- (3) 研修受講者等の来所時の安全確保を第一に考え、施設の防災対策を図る。
- (4) 働き方に対する職員の意識改革に取り組み、時間外勤務の縮減に努める。

4 将来を担う人材を育む教育の充実及び生涯学習機能の充実による県民学びの支援の充実

- (1) 夢や希望を抱き、変化の激しい社会を生き抜く人材育成のためのキャリア教育の推進を図る。
- (2) 生涯学習・社会教育支援機能を相互に連携させ、教職員のみならず、広く県民の主体的な学びの機会、情報等を提供する。